

(資料1)

◎ 若年教職員に対する論文や実践レポートの指導は、OJTにおいて、計画的・継続的・段階的に指導していくことが大切です。ミドルリーダー等が以下の観点で指導することで、若年教職員の論述の方向性を明らかにすることができるようにするためのシートです。

以下のような点に留意した上で、ご執筆ください。

研究論文部門（個人）の主な留意事項

留意事項	
全体及び要旨	・ 論文要旨は、研究主題における問題、その問題に対するアプローチ、実践後の考察や結論などを簡潔にまとめる。
研究主題	・ 教育実践を焦点化（端的に表現）したものにします。
	・ どの内容でどのような子どもの姿を目指すのかを明確にする。
	・ 学習指導要領を踏まえつつ、教育の今日的課題として価値のある主題となるようにする。
主題の意味	・ 主題のキーワードについて、複数の文献を基に、的確に定義する。
	・ 専門用語を平易な言葉で表現する。
主題設定の理由	・ 主題についての問題背景を示す。
	・ 地域や学校、子どもの実態に即しながら主題を導いていく。
	・ 先行研究を検討し、多様な見解や問題点を基に、主題を設定する。
研究の仮説	・ 仮説を論証するための目的を明示する。
仮説検証の着眼	・ 仮説検証方法を明示し、全体像の要点を述べる。
検証授業の実際と考察	・ 章立て、節立ては階層構造をなし、全体像が明確にわかるようにする。
	・ 資料を効果的に活用し、論述する。
	・ 2つ以上の実践を取り上げる。
	・ 複数名の抽出児・生徒の姿を基に、考察する。
	・ 同一の抽出児・生徒を追いかけて考察する。
研究の成果と課題	・ 学級全体の変容と着眼との因果関係を数値化して分析する。

実践レポート部門の主な留意事項

留意事項	
全体	・ ねらいを達成するために、どのような実践を行い、どのような成果や課題に至ったのかなどを簡潔にまとめる。
主題	・ 教育実践を焦点化（端的に表現）したものにします。
	・ これまでに明らかにされていないことから「問い」を立てる。
	・ 学習指導要領を踏まえつつ、本市の教育課題の改善に資するものにする。
はじめに	・ 主題に加えて、地域や学校、子どもの実態や課題を明示する。
目的	・ 実践の意図やねらいを明確にする。
	・ どのような内容でどのような子どもの姿を目指したのかを明確にする。
実践	・ 同一単元の複数場面または、複数単元を取り上げて述べる。
	・ 資料を効果的に活用し、記述する。
分析	・ 複数名の抽出児・生徒の姿を基に分析する。
	・ 同一の抽出児・生徒を追いかけて考察する。
	・ 学級全体の変容を数値化して分析する。
まとめ	・ 実践を通して明らかになったことや新たな課題を明確にする。